

広報 なつどまり

しらかば寮 須藤 隆子

<発行元>
 社会福祉法人
 青森県すこやか福祉事業団
 障害者総合福祉センター
 「なつどまり」
 青森県東津軽郡平内町
 大字小豆沢字茂浦沢38番地
 TEL 017-755-4001
 FAX 017-755-4919
<http://www.natudomari.jp/>



しらかば寮 納涼会

しらかば寮 支援員 成田 梨乃

納涼会を8月に行つことが出来ず、9月25日と30日の二日間に分けて「納涼会代替行事」を行いました。

25日にはお菓子を景品とした千本くじを開催しました。獲得した景品を手渡すと袋からお菓子を取り出し、嬉しそうな表情を浮かべていました。その後、事前に購入していた袋菓子と飲み物を飲食しました。

30日には15時から15時30分までの30分間、花火を行いました。利用者一人一本の手持ち花火と利用者の見える場所で噴水花火会を開催しました。10色に色が変わる手持ち花火を楽しそうに行っていました。

予定通り納涼会を行うことは出来ませんでした。なつどまりに遅れてやってきた納涼を楽しむことが出来ました。

さつき寮 花火会

さつき寮 支援員 成田 勇司

今年度は7月22日と25日の2日間に分けて「花火会」を行いました。

22日は、美味しいデザートを食べました。普段食べる機会が少ない、工藤パンのドーナツ系菓子パンやフルーツサンド、コーヒゼリー等のデザートを楽しみました。甘い物を食べ「幸せホルモン」で心が満たされました。

25日の花火会当日は、天気に恵まれ、夕暮れ時に手持ち花火、そして打ち上げ花火を観望しました。手持ち花火は和気あいあいとした中で色々な種類のものを楽しみました。昨年の2倍量の打ち上げ花火は迫力満点で、夏の夜空に歓声や拍手がこだまし、驚きと笑顔が溢れる夏のひとときとなりました。この日ばかりは、新型コロナウイルスの制限を忘れられる瞬間でした。

栄養士から

栄養ケア・マネジメント開始

さつき寮 栄養士 長内 沙織



さつき寮では、10月から「栄養ケア・マネジメント」を開始しました。栄養ケア・マネジメントとは、管理栄養士・支援員・看護師等多職種間で連携し、利用者の方々一人ひとりに最適な栄養ケアを行うための体制です。具体的には、利用者の方々の栄養状態を把握し、より良い栄養状態を目指すため、普段の食事や間食等の摂取状況、嗜好、運動習慣等を考え、本人の持病や特性等に合った栄養ケア計画を作成します。そしてその栄養ケア計画をもとに、目標達成に向けて支援を行っていくという内容になります。

さつき寮の利用者の方々が、毎日の食事を楽しみながら、より安全で健康的な生活を送ることができるよう、食事の面からサポートさせていただきます。よろしくお願いいたしますので、よろしくお願ひいたします。



面会実施状況

オンライン面会	11件
ガラス越し面会	24件
オンライン面会	4件
ガラス越し面会	23件



苦情解決

令和4年度前期苦情相談件数(苦情0件、相談3件、計3件)
 主な苦情(相談)内容

- 利用者間の人間関係
- 面会の希望

第三者委員会へ苦情申し立てをし、的確なアドバイスをもたらすことにより本人自身が納得し、落ち着いた生活の安定が図られました。

令和4年度後期につきましても、新型コロナウイルス感染症への感染予防対策を十分にした上で、県内外の感染状況を見ながら、苦情相談を行っていきます。



行事

- 10月22日 紅葉狩り(さつき寮)
 - 10月28日 ハロウィン(しらかば寮)
 - 11月5日 たのしみっこ行事(しらかば寮)
 - 11月24日 忘年会(さつき寮)
 - 12月22日 クリスマス会(しらかば寮)
 - 12月23日 クリスマス会(さつき寮)
 - 1月6日 新年会(しらかば寮)
 - 1月7日 新年会(さつき寮)
- その他、利用者さんが楽しめるミニ行事を企画し、実施していきます。
- ※面会については、「オンライン面会」に加え、「ガラス越し面会」を実施中です。
- ※行事予定は新型コロナウイルス感染症状況によって変更、中止する場合があります。



※写真等の掲載については、本人またはご家族から承諾を得ています。

しらかば寮

長寿を祝う会

9月22日、『長寿を祝う会』を行いました。当日は、利用者の方々もとても楽しみにしてくれていたようで、笑顔が多く見られていました。60歳以上の方にお菓子の詰め合わせを、還暦の方(2名)に記念品を贈呈し、お祝いしました。余興では、約40年前の行事や外出などの思い出ビデオを参加者全員で視聴し、「懐かしいなあ」と、楽しいひとときを過ごされました。

前回の『長寿を祝う会』の振り返りをしたところ、「次は天ぷらが食べたい」との皆さんからの声があり、今回は外注で新鮮なお刺身の盛り合わせと、サクサクの天ぷらを昼食メニューに加えました。普段とは違う豪華な食事を楽しまれ、笑顔あふれる和やかな会となりました。

しらかば寮 支援員 木浪 大貴



さつき寮

昼食外出

6月23日、27日の2日間、二班に分かれて町内の料理店へ『昼食外出』に行ってきました。

当日は、朝からどんな料理が並ぶのかと期待と興奮でワクワクしている様子で、外出用の衣装を身にまとい、職員に見せる皆さんの姿が印象的でした。お店に到着すると、新鮮な刺身や揚げ物が詰められたお膳を覗いて、嬉しさから緊張している方も多く見られました。山内寮長の挨拶の後、いよいよ食事開始です。美味しい食事を堪能し、「〇〇が一番美味しかったよ」「最高だったよ」と、思い思いに感想を話してくれました。気分も免疫力も大きく高まった有意義な時間でした。

さつき寮 支援員 太田 秋子



なつどまりの食事

美味しい食事

栄養士 渡邊 英理

今回は、普段からよく提供しているメニューの他に、秋ならではの献立と今月の新メニューを紹介していきたいと思えます。「タンドリーチキン」ヨーグルト、カレー粉、トマトケチャップなどを合わせたタレに、鶏肉を付け込んで柔らかく仕上げた、ご飯のおかずにとぴったりの一品です。「味噌おでん」生姜味噌をかけた青森ならではの一品です。おでんがご飯のおかずにならない方もいると思うので、副菜には必ずご飯が進むようなものを入れるなど、献立を工夫しています。

「栗ご飯・月見ハンバーグ・おろし和え・すまし汁・お月見ゼリー」十五夜の夕食時に提供した献立です。秋の味覚として栗を使用し、ハンバーグには目玉焼きを乗せて満月を表現しました。

「クリームソースパスタ」今月提供した新メニューです。今回は具材にイカ・エビ・アサリなど海鮮を多く入れてみました。今回はキノコや旬の野菜などを加えて提供してみたいと考えています。

これからも利用者の皆さんに新鮮な気持ちになつてもらえるよう、新メニューを考えていきたいと思っております。



交流会BBQ

9月9日(土)『さつき寮交流会BBQ』を開催しました。

新館一階公用車駐車場のスペースで、焼肉やフランクフルト、野菜炒めなどを職員が炭火で調理し、仕出し店から届いたおにぎりやスバゲッティ、焼きプリンなどを提供しました。普段はなかなか食べることができない炭火焼の焼肉に皆さん喜ばれ、おかわりをする方々もたくさんおられました。「お腹いっぱい幸せだ」という声をたくさんいただき、利用者さん全員が楽しく幸せな時間を過ごされました。

さつき寮 支援員 水谷 達矢

